

在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会

口腔ケア

領域別モジュール 摂食嚥下・口腔ケア



© Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

口腔ケアとは

- ✚ 口腔清掃
 - ・細菌数を減らす
 - ・細菌叢を正常にする
 - ・口腔内の刺激
- ✚ 口腔機能の維持・改善
 - ・摂食、咀嚼、嚥下、構音、審美性・顔貌
 - 唾液分泌機能等を健全に維持すること
- ✚ 摂食・嚥下機能のリハビリ
 - ・廃用を改善し機会誤嚥をできるだけ防ぎ
 - 正常な摂食・嚥下状態に近づける



© Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

2

口腔ケアが必要な方は？

ほとんどの在宅療養患者に

- ✚ 歯科治療
 - ✚ 口腔ケア
 - ✚ セルフケアや介助者ケアへのアドバイス
 - ✚ 食支援(食形態や食べ方など)
- 口腔に対して何らかの対応が必要である



© Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

口腔ケアが必要な方は？

特に

- ✚ セルフケアが困難な方
- ✚ 肺炎を繰り返す方
- ✚ 認知症で的確に伝えられない方
- ✚ 終末期の方

では必要度が高い



© Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

4

肺炎を繰り返す患者の口腔内



歯槽膿漏の進行

口腔内全体に汚れの付着



© Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

5

認知症患者の口腔内



食物の張り付き

咬んでできた
口唇の傷



© Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

6

終末期患者の口腔内



咽頭部付近にも



口腔内全体に
痰の張り付き

末期癌患者の口腔内



口腔カンジタ症



セルフケアが
できなくなり汚れた口腔

緩和ケアとしての口腔ケア



脳血管障害者の口腔周囲の状態



開口困難

顔面の麻痺



機能を整える

咬むことによる刺激

咬むことで脳血流量が増加
口腔周囲の筋肉を使う



自分の歯を残す
歯がない部分には義歯を入れる



機能の低下を予防
認知機能にも影響

いつも
咬める状態に
しておくことが
重要

口腔機能の維持

摂食・嚥下機能のリハビリ

- ✚ 口腔内のマッサージ
- ✚ 口腔周囲筋のマッサージ, 運動
- ✚ 嚥下関与筋のマッサージ, 運動
- ✚ 呼吸筋の運動
- ✚ 発声・構音など

機会誤嚥を防ぐ, 廃用改善
正常な摂食・嚥下状態に近づける

口腔内・口腔周囲伸展マッサージ



口腔周囲・嚥下関与筋の運動



セルフケアが困難になったら 誰が口腔ケアを行う？

- ✦ 患者の家族が行う口腔ケア
- ✦ 訪問している歯科以外の他職種が行う口腔ケア
- ✦ 使っているサービスで行ってもらおう口腔ケア
(デイサービス、ショートステイなど)
- ✦ 歯科医師・歯科衛生士が訪問して行う
歯科診療・口腔ケア(介護保険、医療保険で行う)

口腔ケアが困難な場合は
歯科で具体的な方法を伝えられるとよい

他職種の方へお願い

口腔内を少し気にしていただいて…

- ✦ 口の中が「痛い」「気になる」
- ✦ 「食事が摂れない」「食べ方がわからない」
- ✦ 口をのぞいてみたら
「臭い」「汚い」「何だか痛そうだ」など



歯科にご連絡ください！
直接話せる歯科医師・歯科衛生士がいる
地域の歯科医師会に連絡できる
ケアマネージャーに歯科の紹介をお願いできる